

[dōnk]

DONC どんく

発行

三重日仏協会

SOCIÉTÉ FRANCO-JAPONAISE DE MIE

事務局 津市東丸之内21-4 オーデンビル

3F / Siegf: Oden Building 21-4 Higashi-

Marunouchi Tsu JAPON 電話0592 (26) 3159

N° 003

1er OCTOBRE

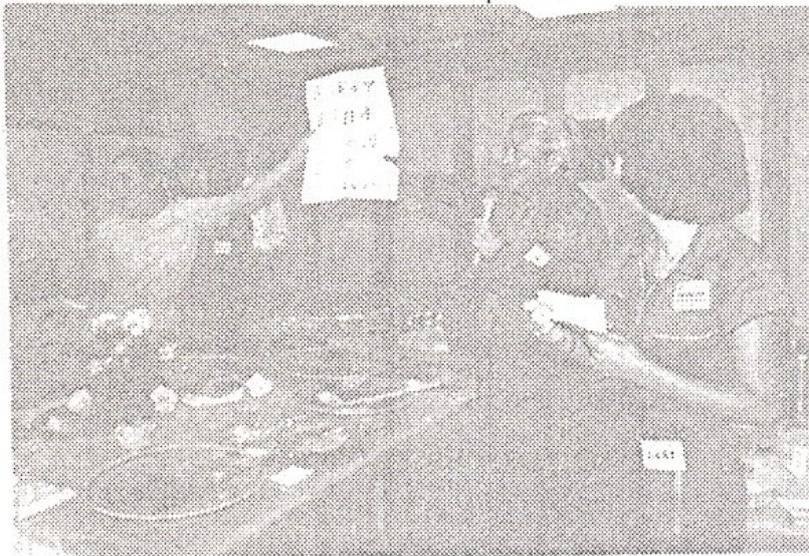
SOCIÉTÉ FRANCO-JAPONAISE DE MIE

津でパーティ

Le Quatorze Juillet

パリ祭盛大に シャンソン ワイン楽しむ

フランス革命記念日（7月14日）にちなみ当協会主催のパリ祭パーティが7月18日津市新町、洞津会館で開かれました。



の方も多く好成績でした。シャンソンはアコーディオンの生伴奏をバックに「さくらんぼの実るころ (Le Temps des Cerises)」を全員で歌いました。来年はさらに充実、楽しい会にしたいと思っています。

雲井副会長、武村理事、アプリル顧問はじめ会員一般市民約50人が参加しワインの利き酒コンテスト、シャンソン、フランス革命に関するクイズを楽しみました。

特にワインは国産、フランス、ドイツ、中国と種類もいろいろ、時間と数量の制約からコンテストには全員が参加できませんでしたが、ワイン通

13～19日をフランス週間として協賛行事として津都ホテルで美食会、県文化会館でフランス映画「華麗なる女銀行家 (La Banquiere)」 「女ともだち (Coup de Foudre)」の上映会もありました。

第一回市民ペタンク大会

津市のお城公園で
10月25日に

第一回市民ペタンク大会を10月25日(日)午前10時から津市東丸之内、お城西公園(市役所北西)で開きます。家族、知人、職場で3人チームをつくって参加ください。小学生以上ならお子さんでも楽しめます。1人でも申し込めます。事務局で経験者、初心者ペアにしてチームを決めさせていただきます。トーナメント戦で三位まで表彰、豪華?な賞品を用意してます。

午後2時から市中央公民館でフランス映画「血の婚礼Les Noces Rouges」

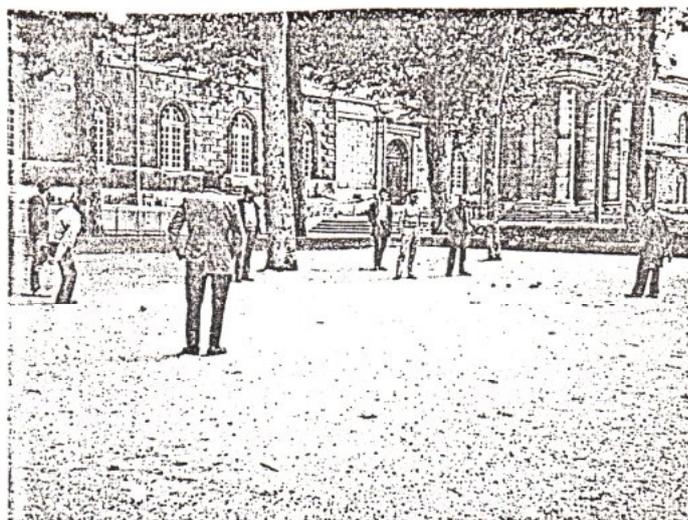
(C・Chabrol監督)を上映します。

会費は

ペタンクet映画800円
(会員600円)

ペタンクのみ 500円
映画のみ
(会員300円)

会員の家族は会員料金
小中生は100円



PETANQUE

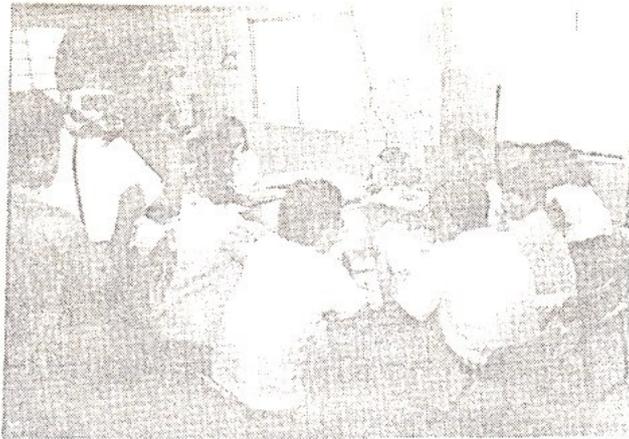
人間は、本能的に丸い物を転がす事に、喜びを感じるものであると言われています。いつ頃から球型の物体を使って競技を始めたか定かではありませんが、古い文献には、紀元前数世紀にギリシャではボールゲームが大変もてはやされていたと記述されています。

地中海沿岸地方で生まれ、発展してきたボールゲーム(ペタンク・ボッチャ・リヨネーズ・プロヴァンサル)の中でペタンクが最も新しく、1910年プロヴァルサルのチャンピオンであったジュール・ノールが誰にでも出来るように、距離を短くしたのが始まりであることが明らかになっています。

現在、世界30ヶ国以上でペタンクが行われており、発祥国フランスでは45万人以上のプレーヤーが全仏ペタンク協会に登録しています。休日には、あちこちの公園や広場でペタンクを楽しむ人達を見かけますし、またフランス各地で大小様々な競技会が盛んに開催されています。

日本にペタンクが入ったのは、昭和40年代の初めと思われるのですが、当時フランスを旅行したある映画俳優が用具を持ち帰って、仲間とペタンクを楽しむ会を結成したことは、一部ではかなり知られています。その後、少しずつ愛好者が増え、昭和44年には日仏文化協会がフランス文化紹介の一環としてペタンクを取りあげ、翌45年には日本ペタンク協会が設立されました。

現在、全国で20,000人以上のペタンカーがおりますが、最近かなりの地域で講習会や競技会も開かれるようになり、今後日本でも、ペタンクが非常にポピュラーなスポーツとして普及されていくことが期待されます。



津リージョンプラザに 国際交流文庫を

八月に開館した津リージョンプラザ図書館に国際交流文庫（仮称）を設ける運動を準備中です。日中友好協会やオザスカグループなど津市内の国際交流団体に呼び掛け語学書、旅行書、事典類を贈る計画。提供できる本がありましたら同封のはがきにご記入ください。

協会の予算からも購入して50冊～100冊を目標にしています。

当協会の事業で取り組んでいる三重県のフランス語ガイドづくりの様子が7月27日放映の東海テレビ・イブニングニュース630で紹介されました。

ビデオ撮りは19日オーデンビル会議室と津市一身田、高田本山専修寺で小雨の中でのロケでした。

『ペタンク』で遊ぶ

「ペタンクは小人数でも大人数を使って、敵ボールをはじき飛ばしてもできるうえ、場所も取らなしたり、味方ボールを目標に近づい。それでいて、プレーにはテクけたりで得点を競う。全世界でニックや戦略が必要とされる奥深 千万人を超すプレーヤーがあり、いゲームです」と語るのは、中部 世界選手権も開かれるメジャーな地方で初めて、日本ペタンク協会 ゲームだ。



加藤さんは五十八年七月、岐阜日仏協会を設立、

当初からこのペタンクを日仏協会の主要な行事として、講習会、大会を開いてきた。この四月、ペタンク部門を日仏協会から独立させ、両協会の

公認の支部をつくった岐阜市ペタンク協会会長の加藤晴臣さん（六九）
岐阜市金屋町。会長を兼ねることになった。「ペタンクを広く知ってもらうことで、日仏親善に役立てたら」

と岐阜市ペタンク協会設立の目的を語る。

玉遊びに似た球技。約十五センチ×四センチの平たんなコートで、数人ずつ分かれた両軍が、直径十センチの鉄球は「ハハハ」と苦笑い。

INFORMATION

★・・・11月15日午後、津市寿町、敬和公民館でドゥーセ夫人（鈴鹿市在住）を招きフランス家庭料理の講習会を計画しています。材料費込みで会費2,000円（会員またはその家族は1,500円）を予定。問い合わせ申し込みは運営委員の武田さん☎0592（26）8540、事務局長の小林さん☎0598（21）6584へ。会場の制約から定員は20人ぐらい。

ラヴェル コンサート

★・・・10月24日午後6時30分から名古屋市伏見、電気文化会館ホールで名古屋洋絃会主催、ラベル没後50周年記念コンサート・岩崎セツ子を迎えて（三重日仏協会、名古屋日仏協会後援）が開かれます。岩崎さんは東京芸大卒、1978年パリのサール・カボにてリハーサル、フランスTVに出演した国際的ピアニスト。当協会の久保田喜子さんも出演、「鐘、水のたわむれ、ポロディン風に」をピアノ演奏されます。全自由席3000円 問い合わせは中京テレビ☎052（971）7411へ。

★・・・大阪のフランス語専門校リエゾンと共催のフランス語教室は第三期が10月13日からスタート、毎週火曜午後4：30～5：30（初級）5：30～6：30（中級）6：30～

～7：30（初級）7：30～8：30（上級）の4クラス、授業料は月10,000円（3カ月前納）講師はレミ・ゴザからMlleパトリシア・スグァンに代わります。

問い合わせは運営委員の武田さん（☎前掲）へ。

フランス語入門講座

★・・・9月4日から毎週金曜夜、オーデンビルで続けてきたフランス語入門講座は10月9日の講義で終了です。畑衆（朝日新聞記者）武田治美（県ボランティア通訳、協会運営委員）内村瑠美子（三重短大教授、協会理事）の充実した講師陣で計6回の授業。17人（うち会員6人）の方が受講され「今後も継続してほしい」という希望が事務局に寄せられています。



岩崎セツ子さん

★・・・催しのお知らせが間際になることが多くご迷惑をおかけしています。来年度からは年間スケジュールをあらかじめ決めておく方式を検討しています（事務局）